

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	510 都市計画審議会開催事業					
予算科目	01-080401-11 都市計画審議会に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約	119			係名	都市計画係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	法定受託事務	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	都市計画法、つくば市都市計画審議会条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民・事業者
目的	各種都市計画を定めるにあたり、調査・審議し、都市行政の円滑な運営を図る。
概要 (取組内容)	つくば市の都市計画行政推進に必要な、都市計画決定（用途地域、道路、公園、地区計画等）の案件について、調査、審議を行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	616	616	616	616	616	
	決算額	(千円)	162	243	100	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	162	243	100	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,924	4,852	5,058	4,835	4,835	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	64.00	7.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページでの情報配信
企画・立案、計画	—
実行	ホームページでの情報配信
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	都市計画審議会の開催回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2.0	2.0	4.0	2.0	3.0	1.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	年1回(10月)都市計画審議会を開催し、諮問1件、報告1件を行った。 諮問及び報告案件について審議され、都市行政の円滑な運営を図ることができた。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	516 都市計画決定事務事業					
予算科目	01-080401-12 都市計画事業推進に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約	119			係名	都市計画係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	法定受託事務	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市都市計画マスタープラン つくば市立地適正化計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	都市計画法、国土利用計画法、公有地の拡大の推進に関する法律			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民
目的	都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与するとともに、適正かつ合理的な土地利用の推進を図る。
概要 (取組内容)	区域区分、用途地域等の土地利用に関するものや、道路・下水道・公園などの都市施設に関するもの、土地区画整理事業などの市街地開発事業に関するもの及びまちづくりに必要な地区計画などの各種都市計画を定める。 都市計画の情報をデジタルで管理し、情報提供を行う。 国土利用計画法に基づく土地取引の届出受理及び土地の利用目的を審査する。 公有地の拡大の推進に関する法律に基づく事前届出の受理及び買取希望の照会を行う。 (国土利用計画法及び公有地の拡大の推進に関する法律については1011市街地振興事業から移管)

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	49,185	39,854	86,140	21,111	47,653	
	決算額	(千円)	41,920	33,020	79,026	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	26,245	30,566	68,740	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	15,010	0	972	0	0
		その他	(千円)	665	2,454	9,314	0	0
人件費	人件費計	(千円)	9,136	8,427	16,231	15,522	15,522	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.20	2.20	2.20	2.20
		正職員時間外勤務	(時間)	394.00	57.00	134.75	134.75	134.75
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	公聴会、住民説明会、ホームページでの情報配信
企画・立案、計画	つくば市都市計画審議会、つくば市都市計画マスタープラン・立地適正化計画策定委員会
実行	ホームページでの情報配信
評価、検証	つくば市都市計画審議会

## 指標の推移

1	指標名	都市計画の決定数（都市計画変更を含む。）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3.0	2.0	5.0	4.0	1.0	2.0
	指標の概要						

2	指標名	国土利用計画法に基づく届出件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	47.0	132.0	101.0	97.0	97.0	96.0
	指標の概要	国土利用計画法第23条第1項の規定に基づく1年間の総届出件数(事後届出、期限後届出)(1011市街地振興事業から移管)					
3	指標名	公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出・申出件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	11.0	19.0	14.0	18.0	10.0	14.0
	指標の概要	公有地の拡大の推進に関する法律第4条第1項の規定に基づく1年間の総届出件数及び同法第5条第1項の規定に基づく総申出件数(1011市街地振興事業から移管)					
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	国土利用計画法第23条第1項の規定に基づく届出の期限内提出を徹底させるため、期限後提出者へ注意文と制度周知のためのリーフレットを送付するとともに、広報つくばや市HPを活用し、土地取引に係る制度の啓発活動を行った。					
成果	つくば市都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の改定を行った。 国土利用計画法第23条第1項の規定に基づく届出を通じて、適正な土地利用の動向を把握することができた。 公拡法に基づく事前届出を通じて、都市の健全な発展と秩序ある整備を促進できた。					
課題	業務	国土利用計画法第23条第1項の規定に基づく届出の期限内提出及び公拡法第4条第1項の規定に基づく届出の提出を徹底させること。				
	組織、予算等	—				
改善目標	土地利用の適正利用のための啓発活動を継続し、各種届出に関して、期限後届出及び無届等を減らす。					

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	518 屋外広告物申請許可事業					
予算科目	01-080401-13 屋外広告物の管理に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約				係名	街並み景観係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市景観計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	屋外広告物法、つくば市屋外広告物条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	事業者
目的	市内における屋外広告物の適正誘導を図り、良好な景観の形成、風致の維持及び公衆への危険防止を図る。
概要 (取組内容)	つくば市屋外広告物条例に基づく許可を行う。 屋外広告物の許可制度の周知等を推進する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	425	3,432	452	433	433	
	決算額	(千円)	413	3,578	478	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	413	3,578	478	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,374	12,577	13,346	10,691	10,691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.80	1.80	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	230.50	59.50	136.50	136.50	136.50
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ及び広報つくばでの情報発信
企画・立案、計画	つくば市景観審議会
実行	ホームページ及び広報つくばでの情報発信
評価、検証	つくば市景観審議会

## 指標の推移

1	指標名	つくば市屋外広告物条例に基づく許可の申請件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	287.0	234.0	271.0	285.0	402.0	362.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-	
成果	つくば市屋外広告物条例の適正な運用や市ホームページ等での周知活動により、無秩序な広告物の掲出を防止し、街並み景観、道路沿道景観、都市景観等の維持保全が図られた。	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	519 違反広告物除却事業					
予算科目	01-080401-13 屋外広告物の管理に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約	81			係名	街並み景観係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市景観計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	屋外広告物法、つくば市屋外広告物条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民・事業者
目的	違反広告物を減少させるとともに、良好な街並み景観の保全を図る。
概要 (取組内容)	研究学園地区内、幹線道路沿線その他違反広告物の多い特定の地域において、簡易に除却できる違反広告物の定期的な除却を行う。 茨城県まちの違反広告物追放推進制度に基づき、地域のボランティア団体を推進団体に認定し、地域における違反広告物の除却を推進する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	610	645	646	631	631	
	決算額	(千円)	527	585	485	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	527	585	485	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	4,835	5,058	3,454	3,454	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.70	0.70	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ及び広報つくばでの情報発信、チラシの配布
企画・立案、計画	つくば市景観審議会
実行	ホームページ及び広報つくばでの情報発信、チラシの配布
評価、検証	つくば市景観審議会

## 指標の推移

1	指標名	違反広告物確認のパトロール実施回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0
	実績	52.0	38.0	40.0	25.0	31.0	33.0
指標の概要	業務委託及び市職員による違反広告物確認のパトロール実施回数						

2	指標名	違反広告物の除却活動日数 ( 日 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	76.0	64.0	54.0	15.0	14.0	10.0
	指標の概要	ボランティア団体による違反広告物の除却活動日数					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	違反広告物を除却するボランティア団体について、市ホームページに掲載するとともに、広報つくばに記事を年3回掲載するなど、新規団体募集に関する情報発信を行った。					
成果	業務委託及び市職員による定期的なパトロールを実施したことにより、市内の景観保全が図られた。					
課題	業務	ボランティアの団体数が減少傾向にあり、団体構成員の高齢化も進んでいる。				
	組織、予算等	-				
改善目標	ボランティア団体の新規登録を増やすための情報発信を継続して行う。					

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	521 下水道特別会計繰出事業					
予算科目	01-080401-14 下水道事業に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約				係名	都市計画係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民
目的	一般会計から下水道事業特別会計へ繰出しを行い、下水道事業の整備推進を図る。
概要 (取組内容)	一般会計から下水道事業特別会計へ繰出しを行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,089,383	2,078,455	2,423,395	2,030,795	2,030,795	
	決算額	(千円)	2,098,791	1,994,463	2,501,219	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,938,964	1,932,578	2,354,934	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	159,827	61,885	146,285	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	691	723	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	一般会計から繰出しを行い、下水道事業の整備推進を図ることができた。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	522 景観形成事業					
予算科目	01-080401-16 都市景観の形成に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約				係名	街並み景観係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市景観計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	景観法、つくば市景観条例、つくば市幹線道路の沿道の景観形成に関する指導要綱、つくば市再生可能エネルギー発電設備の適正な設置及び管理に関する条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民・事業者
目的	良好な景観の形成を推進する。
概要 (取組内容)	市民への情報提供や意識啓発、専門講習等の受講 景観協定に関する指導及び認可、景観審議会の開催 景観法に基づき、条例で定める一定規模を超える建築行為等について計画内容を届出させ、審査する。 幹線道路の沿道において、一定規模を超える建築行為について計画内容を提出させ、協議を行う。 一定規模以上の再生可能エネルギー発電設備の設置について計画内容を届出させ、適正な設置、管理を誘導する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,259	5,126	997	1,005	1,005	
	決算額	(千円)	744	828	569	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	744	828	569	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,889	10,532	10,984	7,049	7,049	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	1.50	1.50	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	180.00	70.75	58.50	58.50	58.50
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ及び広報つくばでの情報発信
企画・立案、計画	つくば市景観審議会
実行	ホームページ及び広報つくばでの情報発信
評価、検証	つくば市景観審議会

## 指標の推移

1	指標名	景観形成重点地区数（累計）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0
	指標の概要	つくば市景観条例第8条の規定に基づき指定する「景観形成重点地区」の数					

2	指標名	つくば市景観審議会開催回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3.0	3.0	1.0	1.0	2.0	2.0
	指標の概要						
3	指標名	景観法に基づく行為の届出等審査件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	56.0	52.0	54.0	57.0	31.0	60.0
	指標の概要						
4	指標名	再生可能エネルギー発電設備の届出件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	15.0	9.0	9.0	19.0	11.0	12.0
	指標の概要						
5	指標名	幹線道路の沿道の景観形成に関する協議書提出件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	1.0	2.0	4.0	1.0	1.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	景観審議会での審議や届出対象行為を景観形成基準に基づき規制誘導することにより、良好な景観の維持・形成を図った。 一定規模以上の発電設備の設置について、条例に基づき誘導することにより、適正な設置、管理を図った。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	—	法令等により市の実施が定められている。
優先度	—	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	526 地域まちづくり支援事業						
予算科目	01-080401-19 地域まちづくり支援に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課		
市長公約				係名	都市計画係		
戦略プラン				新規・継続	継続		
				事業分類	自治事務（任意）		
				事業体制	職員のみ		
個別計画				事業期間	毎年度		
根拠法令等	つくば市地域まちづくり活動への支援に関する規則			SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民等による自発的な地域まちづくり活動の状況に応じた支援を行い、「協働による地域まちづくり」を推進し、魅力的な地域社会の構築を図る。
概要 (取組内容)	規則に基づき、市民等が地域で行うまちづくりについて、その活動状況を初期段階から4段階に分類し、それぞれの段階に応じた支援を行う。支援方策としては、市民向けの講座の開催や、登録グループ等へのまちづくり専門家の派遣、活動資金の助成等を行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,243	1,250	1,362	1,209	1,209	
	決算額	(千円)	191	304	298	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	187	301	298	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	4	3	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,911	7,012	7,369	7,046	7,046	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	41.00	43.00	57.25	57.25	57.25
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページでの情報配信
企画・立案、計画	登録団体との意見交換
実行	ホームページでの情報配信
評価、検証	イベント開催時のアンケート

## 指標の推移

1	指標名	登録グループ数（累計）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	12.0	11.0	11.0	11.0	11.0	12.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	まちづくりアドバイザーの派遣により2団体の活動への助言を行うことができた。上記団体を対象とした見学会を開催し、団体への事例紹介、団体間の情報交換、交流を行うことができた。市民向け講座の開催により、参加者の都市計画への理解を深めることができた。	
課題	業務	専門家の派遣回数が増加傾向にあるため、引き続き情報発信のあり方を検討する必要がある。また制度の創設から時間が経過し、市民のニーズが変化している。
	組織、予算等	—
改善目標	市ホームページや市広報紙で制度の周知を行った上で、登録グループ数や専門家の派遣件数が増えない場合は、制度の見直しを検討する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	527 つくばエクスプレス沿線コミュニティ補助事業						
予算科目	01-080411-11	沿線コミュニティ支援に要する経費				担当部課	都市計画部都市計画課
市長公約						係名	事業調整係
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	職員のみ
個別計画						事業期間	毎年度
根拠法令等						SDGs	11住み続けられるまちづくりを

## 事業の概要

対象	TX沿線開発地区内に転入してきた住民、TX沿線開発地区周辺集落の住民
目的	つくばエクスプレス沿線開発区域及びその周辺集落の良好な地域社会と新たなコミュニティ形成のほか、賑わいの創出を図る。
概要 (取組内容)	まちづくり協議会においては、視察研修等による住みよいまちづくりに向けた知識の習得、清掃や防犯活動を通じた安心安全な住環境の創出を図る取組みなどの支援を行う。 各駅前イルミネーション実行委員会においては、イルミネーションの装飾や点灯式開催にあたり必要な支援を行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,344	2,952	2,411	2,393	2,393	
	決算額	(千円)	1,920	2,120	1,766	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,920	2,120	1,766	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,520	3,476	3,625	3,479	3,479	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	47.00	9.00	4.50	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	イルミネーション実行委員会では、イルミネーションの設置場所等について施設管理者と協議をしながら進めている。
企画・立案、計画	まちづくり協議会では、年度ごとの事業内容を検討・決定している。イルミネーション実行委員会では、各自で装飾や点灯式の内容を決定し、協賛金を集めて事業費を確保している。
実行	まちづくり協議会では、役員が主体となって事業を実施している。イルミネーション実行委員会でも、実行委員会が主体となって点灯式の準備や装飾を行っている。
評価、検証	事業内容の見直しを毎年度実施しており、各事業の必要性の検討や装飾の改善などを行っている。

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	実績報告書をできるだけ早期に提出してもらうよう働きかけることで、これまでよりも早めに提出され、円滑な業務遂行ができた。	
成果	まちづくり協議会では、交付した補助金を活用し、福島県でまちづくり先進地視察を行った。イルミネーション実行委員会では、各実行委員会でイルミネーションの装飾を行い、駅前の賑わいを創出した。万博記念公園駅において点灯式を開催し、駅周辺の住民が交流する機会を提供した。	
課題	業務	まちづくり協議会、イルミネーション実行委員会ともに事業期間が年度末までであることから、実績報告の提出が年度末に集中する。昨年度提出が少し早まったが、円滑な業務遂行のため、引き続き早期の提出を促す必要がある。
	組織、予算等	土地区画整理事業が終盤となり、補助金終了が間近となってきたため、各団体で自立して事業を遂行できるよう、支援の在り方を検討していく必要がある。
改善目標	各団体と協議しながら、今後の支援方法について検討していく。 まちづくり協議会、イルミネーション実行委員会には、引き続き適正な補助金の使用を周知するとともに、事業完了後早期に実績報告書が提出されるように促していく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	—	

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	528 つくばエクスプレス沿線まちづくり事業					
予算科目	01-080413-11	つくばエクスプレス関連土地区画整理	担当部課	都市計画部都市計画課		
市長公約			係名	事業調整係		
戦略プラン			新規・継続	継続		
			事業分類	自治事務（任意）		
			事業体制	職員のみ		
個別計画	研究学園都市計画事業（一体型）特定土地区画整理事業			事業期間	毎年度	
根拠法令等	土地区画整理法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	TX沿線開発地区内の土地の所有者及び居住者、土地区画整理事業施行者（茨城県）
目的	土地区画整理事業者（茨城県）と調整を行い、土地区画整理事業の円滑な進捗を図る。
概要 (取組内容)	土地区画整理事業を計画的に推進するため、施行者等との調整とともに、公益施設用地の維持管理に要する費用を負担する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	152,871	64,850	9,433	1,386,259	11,328	
	決算額	(千円)	88,586	64,735	9,091	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	88,586	64,735	9,091	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,459	3,508	3,643	3,484	3,484	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	22.00	22.00	12.00	12.00	12.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	事業計画を変更する際は、地権者や周辺住民向けに説明会を開催し、変更内容などについて説明する機会を設けている。
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	TX沿線5地区の都市基盤整備進捗率(区画整理事業費ベース) ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	97.9	98.6	99.1	99.6	100.0	100.0
	実績	97.9	98.5	99.1	99.3	100.0	100.0
	指標の概要	TX沿線開発5地区の都市計画道路（市道部分）における、つくば市負担金9,685,551千円に対する負担済額。令和5年度支払い終了。					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	土地区画整理事業に伴う課題については、施行者の茨城県と適宜情報共有を行い、連携しながら対応している。	
成果	公益施設用地の維持管理費用を負担することで、土地区画整理事業の円滑な実施につながった。	
課題	業務	市が取得を表明している公益施設用地について、市関係部署と連携しながら対応していく。
	組織、予算等	市が取得を表明している公益施設用地について、取得するまでの期間は県で維持管理を行う。市は、それに係る費用を負担する。
改善目標	事業が終盤に差し掛かり、土地区画整理事業に伴う様々な課題が顕在化してきているため、事業の円滑な実施に資するため、引き続き施行者の茨城県と連携しながら柔軟に対応していく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	529 景観緑地のあるまちづくり推進事業					
予算科目	01-080411-12 景観緑地のある住宅地に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約				係名	事業調整係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市景観緑地に関する要綱			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	景観緑地の所有者及び居住者
目的	住宅地と一体となった良好な景観を形成し、市民生活の向上と地域社会の健全な発展に資する。
概要 (取組内容)	土地所有者は管理組織を結成し、市が承認した整備・管理計画書に基づき緑地を整備・管理する。 市は、計画書に基づいて整備された緑地の所有者と地上権設定契約を締結し、景観緑地を設置する。 管理組織は、市からの地代をもとに景観緑地の管理を行う。 緑地の所有者が変更になった場合には、新たな所有者と地上権承継契約を締結する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	5,950	5,856	10,081	5,480	5,480	
	決算額	(千円)	7,036	5,063	9,245	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	7,036	5,063	9,245	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,225	6,907	3,613	3,454	3,454	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.00	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	3.75	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	管理組合ごとに作成し市が承認した景観緑地の整備・管理計画書に基づいて、管理組合が緑地の管理を進めている。
企画・立案、計画	地代や組合費をもとに、管理組合ごとに景観緑地にかかる年間の維持管理計画の立案を行い、景観協定やガイドラインを作成し、良好な景観形成に努めている。
実行	管理組合ごとに造園業者に委託し、景観緑地の維持管理を行うとともに、新たに家や外構を施工する際は景観協定やガイドラインを遵守しているか審査を行っている。
評価、検証	これまでの維持管理の実績などを検証し、次年度の維持管理計画の立案に役立てている。

## 指標の推移

1	指標名	景観緑地の累計面積 ( ha )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1
	実績	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8
指標の概要	中根・金田台地区における景観緑地の面積（約4.1ha）						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	地代一括請求制度の導入により契約者と直接接する機会が減少したが、住民記録台帳において契約者の生存確認を行うことで、相続が生じている箇所を早期に把握することができた。	
成果	流星台で1区画と地上権設定契約を新規で締結した。春風台で4区画、春風台北部で2区画、さくらの森で1区画、流星台で2区画と地上権設定契約内容の承継に関する契約を締結した。 春風台の景観緑地に係る訴訟について、上告審に対応するため弁護士や市法務課と対応を行い、当該訴訟は終結した。	
課題	業務	例年7月に固定資産税・都市計画税の課税標準額をもとに契約者ごとの地代を算定し、請求書を送付している。また、1月には契約者ごとに支払調書を作成・送付する業務があり、個人情報保護の観点から慎重な業務遂行が求められる。
	組織、予算等	上記業務に際しては、引き続き個人情報保護の観点から複数人でのチェック機能も含めた体制で実施する必要がある。
改善目標	良好な景観形成を図るため、引き続き管理組合や不動産業者と連携しながら、地上権設定契約や地上権設定契約内容の承継に関する契約を進めていく。地代支払を円滑に実施するため、地代一括請求の利用を促していく。	

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	011 市街地振興事業					
予算科目	01-080401-22 市街地振興に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約				係名	事業調整係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	都市再生特別措置法、租税特別措置法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民					
目的	都市再生特別措置法等に基づき、計画的な公共施設の改修等を行うことで、地域の拠点となるにぎわいのあるまちづくりを図る。					
概要 (取組内容)	都市再生特別措置法に基づく各種事務の執行及び都市再生整備計画のマネジメントと適正な国費の執行、関係部署との連絡調整 低未利用土地等の譲渡に係る低未利用土地等確認書の交付 (国土利用計画法及び公有地の拡大の推進に関する法律については516都市計画決定事務事業へ移管)					

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	508	827	203	95	12,095	
	決算額	(千円)	375	137	138	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	375	137	138	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,914	13,857	10,841	10,397	10,397	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	120.00	18.00	1.00	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	低未利用土地等確認書に関する広報（市ホームページ）
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	低未利用土地等確認書の交付件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	11.0	35.0	13.0	11.0	15.0
指標の概要	租税特別措置法第35条の3第1項の規定の適用を受けようとするものが提出する低未利用土地等確認申請書に対して、1年間に交付した確認書の交付件数						

2	指標名	国土利用計画法に基づく届出件数 ( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(516都市計画決定事務事業へ移管)					
3	指標名	公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出・申出件数 ( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(516都市計画決定事務事業へ移管)					
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	(国土利用計画法及び公有地の拡大の推進に関する法律については516都市計画決定事務事業へ移管)	
成果	都市再生整備計画推進のため関係各課と連携し、事業の進捗管理や計画の変更等を適切に実施できた。低額の低未利用土地の譲渡を促進することで、土地の有効活用が図られた。	
課題	業務	低未利用土地等の譲渡にかかる所得税及び個人住民税の特例措置の適用が令和7年までとなっている。令和8年以降の特例措置について国の動向を把握する必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標	低未利用土地等の譲渡にかかる所得税及び個人住民税の特例措置が延長となった際には、速やかにホームページ等で市民に周知する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—